

ヨタカの基礎的生態とモニタリング調査

申請者：野中純

1. 調査の目的と意義その背景

ヨタカは、九州から北海道の疎林や森林に夏鳥として生息する（日本鳥学会 2012）。1970 年代までは農村の里山などにも普通に生息する身近な鳥の一つで、夕暮れになるとその独特の鳴き声が聞かれた。しかし、1980 年代以降になると日本各地で生息状況が悪化したという声が聞かれるようになった（樋口ほか 1999）。そのため、2006 年に改訂された環境省のレッドリストでは絶滅危惧 類に、2012 年の改訂では準絶滅危惧種に選定され保護の必要な種に指定された。こうした絶滅の恐れのあるヨタカの保護方針を進めるにあたっては、本種の詳しい生息状況や生態を明らかにすることが不可欠である。しかし、本種は夕暮れから夜明け前にかけて活動するため、通常の日中の探鳥会やセンサスではその実態が把握できず、2003 年以降に実施されている環境省のモニタリングサイト 1000 でも本種の活動時間帯の調査はない。そのため、日本では、本種の基礎的な生態、たとえば鳴き声活動の日周行動や生息密度、生息環境なども良く分かっていないのが現状である。

筆者らは、1990 年代後半から栃木県における本種の生息状況の変化に興味を持ち、1997 年と 2011 年に栃木県内の生息分布調査を実施した（内田 1998、平野ほか 2012）。その結果、栃木県では里山など市街地近郊の林からヨタカが記録できなくなった一方で、低山や山地の森林ではまだ生息していることが分かった。さらに、いくつかの場所では比較的生息密度が高いことがわかった。

そこで、本種の基礎的な生態を解明するとともに経年的な生息状況をモニタリングするために、生息密度が高い場所で、ヨタカの鳴き声活動の日周行動や季節変化、縄張り分布の調査を実施することにした。本種の生息調査には鳴き声を用いることが不可欠である。そのため、本研究の鳴き声活動の調査は、今後の本種の全国的なモニタリング調査を実施する際の調査方法を立案する上で役立つと考えられる。また、縄張り分布による継続的な生息調査は生息環境を含めた経年的な変動をモニタリングし、変動に及ぼす要因を知る上で重要と考えられる。

2. 調査地

2011 年の分布調査から那須塩原市に生息密度の高い地域がみつきり、しかも道沿いに調査が可能であることがわかった。1 か所は標高が海拔 450m の河川敷の疎林（以下調査地 1）、もう 1 か所は海拔 750 m の山地のダム湖沿いの林（以下調査地 2）である。両調査地とも連続的に 4~6 羽のヨタカが連続的に生息している場所である。

3. 調査事項

1) 鳴き声活動調査

ヨタカの鳴き声活動の日周および季節変化を調べるために、ヨタカの生息地に IC レコーダーを設置して自動録音による鳴き声活動を調べる。予算にもよるが調査地 1 と調査地 2 に IC レコーダーを設置し、日没 1 時間前から日の出 1 時間後までを 3~4 日間程度録音する。調査は 2013 年 5 月から 7 月の各月の前半と後半の 2 回ずつ実施し、鳴き声活動の季節変化を調べる。

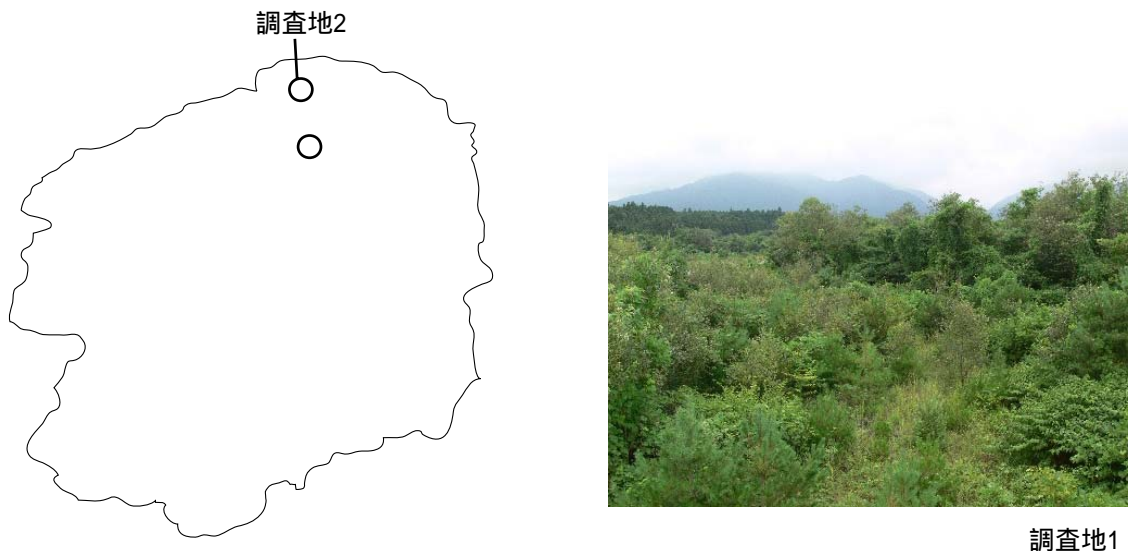


図1．調査地の位置と調査地1の様子
図中の赤丸は栃木県における2011年の生息地を示す。

2) 縄張り分布調査

調査地1：夜間に踏み分け道沿いに距離3 km程度を歩いて、鳴き声を確認した大まかな場所や移動を地図上にマッピングし、大まかな縄張り分布図を作成する。調査は、2013年5月中旬から7月上旬にかけて3回程度実施する。

調査地2：ダム湖沿いの道2 kmを徒歩または自動車を持ちいて鳴き声地点を地図上にプロットする。調査は2013年5月下旬から6月中旬に2回程度。

3) 環境調査

調査地1の縄張り分布図をもとに、大まかな環境調査を行なう。生息地と生息が確認されなかった場所の樹高、樹種、被度を調査する。

4) モニタリング調査

調査地1および2で定期的に調査を実施することで、ヨタカの生息個体数のモニタリングを行なう。2014年以降は、2013年に得られた鳴き声活動の結果から適切な時期や時間帯を特定して年に1~2回程度行なう。

5) その他

調査結果にもよるが、繁殖が示唆された場所で5月中下旬に巣探しを試みたい。また、繁殖活動を攪乱しない程度に鳴き声を再生し、その反応を調査する。これは、ヨタカの捕獲が可能かどうかを知るためである。2013年は予定していないが、もし捕獲が可能ならば後々捕獲してジオロケータを装着したヨタカの越冬地や渡りの経路の調査を行ないたい。

本調査を実施するためには、新たにICレコーダーとマイクなど少なくとも2セットが必要であること、調査地的那須塩原市までは調査者の自宅から片道70~80 kmほど離れているため、ガソリン代や高速道路の料金などの費用が掛かる。これら経費を捻出するためにもぜひご支援願いたい。